

【オンライン】



## 5. 未来農村★かりわ★ — 令和7年度の取り組み

開講日程	Zoom	8月29日(土)
	時間	13:30 ~ 15:00
	対面会場	—
YouTube 配信	9月4日(金) ~ 10月2日(金) ※ YouTube 配信開始日は変更される場合があります。	
受講料	1,100円 学生(大学生以下)は無料です	
募集人数	30人 先着順	申込締切 8月26日(水)

新潟大学では、令和4年度から「共創イノベーションプロジェクト(共創 IP)」を開始し、地域・産業・行政と連携した地域共創活動を推進しています。

令和6年度には、小規模農村の持続的な活性化を目標として、新たに「未来農村★かりわ★共創 IP」を立ち上げ、刈羽村をフィールドに活動を開始しました。

このプロジェクトでは、新潟大学がこれまで佐渡の里山地域で開発・実証した

- ・地域イノベーション創出プロセス<sup>※1</sup>
- ・アントレプレナーシップ教育手法
- ・スタートアップエコシステム(みちのくアカデミア発スタートアップ共創プラットフォーム:MASP)<sup>※2</sup>

といった知見や仕組みを活用しています。

また、刈羽村、新潟大学、大学発ベンチャーの3者が共創し、「かりわ村★農村ビジョン」の実現や、人口5千人以下の小規模市町村活性化モデルの開発などを目指しています。

本講座では、こうした取り組みの全体像について詳しく解説します。

※1 文部科学省 科学技術イノベーションによる地域社会課題解決(DESIGN-i)支援対象

※2 科学技術振興機構 大学・エコシステム推進型 スタートアップ・エコシステム形成支援対象

日程	講義題目	講義内容	講師
zoom 8月29日(土) YouTube 9月4日(金)~	<b>「未来農村★かりわ★」                      令和7年度の取り組み</b>	新潟大学が佐渡の里山地域で培ってきた地域づくりの手法を活用した、刈羽村と新潟大学、大学発ベンチャーによる3者共創の取り組みについて解説します。 特に、「かりわ村★農村ビジョン」の実現や、「小規模市町村活性化モデルの開発」などを目標とした、プロジェクトの考え方や進め方を紹介します。 令和7年度の新たな取り組み ・本取り組みの中核となる新潟大学発ベンチャー企業「未来農村かりわ総合研究所」の設立 ・刈羽村、新潟大学、大学発ベンチャーによる3者基本協定の締結 ・新団体「未来づくり社」設立 ・「未来づくり社」による、かりわ活性化につながる様々な事業展開 など	社会連携推進機構 教授 高島 徹

講師の所属および職名は令和8年4月1日現在のものです

### オンライン受講について

- ・Zoom(ライブ配信)では、講義中に「音声」または「チャット」で質問が可能です。
- ・YouTube(録画配信)の配信期間中は、メール等による質問を受け付けます。
- ・視聴には安定したインターネット環境(Wi-Fi 推奨)が必要です。通信料は受講者のご負担となります。

### 禁止事項について

- ・講義内容の録音・録画・スクリーンショット、および資料の SNS 等への転載は、固くお断りいたします。

### ◎ お申し込みについて

- ・WEB 申込後、「受講申込受付メール」(自動送信)が届きます。  
メールが届かない場合は、迷惑メールフォルダ等をご確認のうえ、お問い合わせ先までご連絡ください。
- ・ご提供いただいた個人情報は、公開講座の運営目的にのみ使用いたします。

### 【お問い合わせ】

新潟大学 研究企画推進部 社会連携課 〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050番地  
 ☎ koukai@adm.niigata-u.ac.jp ☎ 025-262-7633(平日9:00-17:00) FAX 025-262-7513  
 新潟大学公開講座ホームページ <https://www.niigata-u.ac.jp/contribution/learning/open-learning/>



WEBから  
お申し込み  
できます